

# 新型コロナウイルス感染症の 拡大防止チェックシート



## 【一般的なオフィス】

確認項目	チェック欄
<b>1. マスクの着用・手洗いの徹底</b>	
従業員にマスク着用の徹底を周知し、着用していない場合は配布等に努めている。	
消毒備品等を各所に設置し、従業員に石鹸による手洗いや手指消毒、咳エチケットの徹底を周知している。	
タオル等を共用しない、ユニフォームや衣服をこまめに洗濯するなど、衛生管理を徹底している。	
<b>2. 「3つの密（密閉、密集、密接）」を避ける行動</b>	
3密とならないよう、執務室の分散、時差出勤、テレワーク等を推進している。	
適切な機械換気、またはドアや窓を開け、扇風機を外に向けて使用するなど、定期的な換気を行っている。	
会議や打合せ等はオンラインを活用している。	
ドリンクサーバーや共用ポットの使用を避けたり、喫煙を控えるよう促している。	
従業員の休憩室・更衣室等はできる限り換気するとともに、休憩時間を分散し、対面で食事や会話をしないようにしている。	
<b>3. ソーシャルディスタンスの確保</b>	
執務室内の机の配置を工夫するなど、対人間隔を確保し、大声で話さないよう周知している。	
対面が想定される場所には、パーティションなど、遮る物を設置している。	
会議や打合せを対面で行う場合は、一定の距離を保てる広い部屋を使用し、少人数、短時間で行うようにしている。	
<b>4. 施設や共用物品の衛生管理・消毒</b>	
複数の人が触れる場所や物品を極力減らし、難しい場合はこまめに清掃・消毒している。	
共通で使用する場所や物については、定期的に消毒している（例：打合せテーブル、電話機、エレベーターやコピー機のボタン、電気のスイッチ、ドアノブや棚・引き出しの取っ手、共有のタブレットや文具等）。	
洗面所には石鹸やペーパータオルを設置し、トイレ周り（蛇口やドアノブ含む）は定期的に拭き上げ消毒を実施している。	
使用済みマスク等は、ビニール袋に入れて縛るなど、密閉して捨てるようにしている。	
清掃・消毒・ゴミ回収は手袋・マスクを着用し、事後に手洗い・手指消毒を行っている。	
<b>5. 従業員の体調管理</b>	
発熱や咳などの症状がある場合は、出勤をしないなどの対応を行っている。	
毎日、従業員の体温、体調を確認している。	
体調不良の従業員に休養を促し、勤務中に体調不良になった者はただちに帰宅させている。	
顧客等との近接や接触の機会を減らすか、マスク等の着用の徹底、対応前後の手指消毒を徹底している。	
管轄の保健所の確認や来客者の把握など、感染者等の発生に備えた取組を行っている。	
<b>6. その他</b>	
海外等、出張先の感染蔓延状況の確認等を行い、必要最小限としている。	
陽性者や濃厚接触者が発生した場合の対応ルールを作成し、従業員に周知している。	